



クローズアップ サイト 3

Scientists Listen in on Whales

リーディングの練習用の英文が掲載されている。テーマは「鯨が出す音」。興味深い内容なのでぜひ読んでみよう。

(アドレス) <http://www.ed.uiuc.edu/EdPsy-387/Rongchang-li/eslproject/whale.html>

◆読んでみよう！

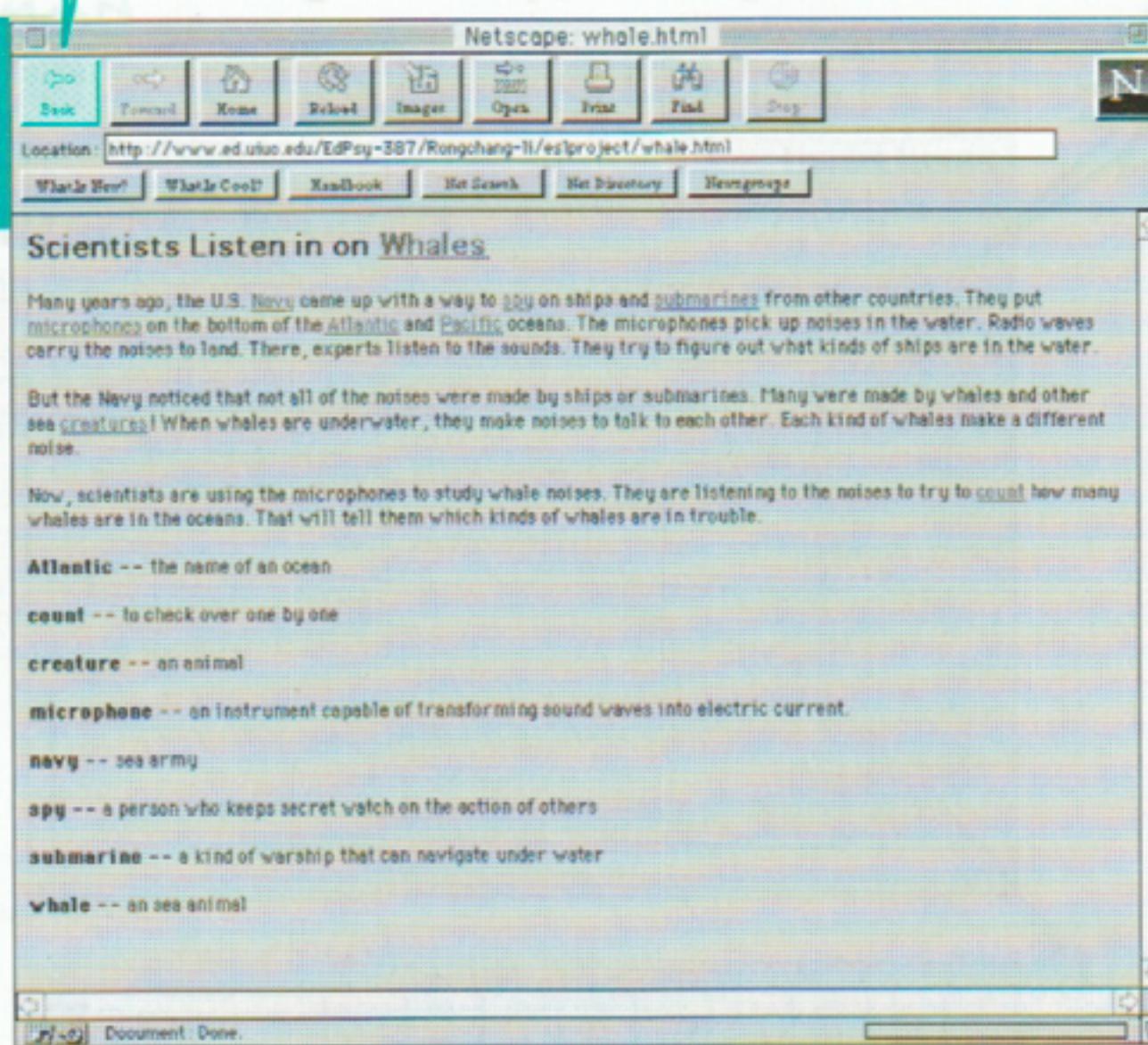
Many years ago, the U.S. Navy came up with a way to spy on ships and submarines from other countries. They put microphones on the bottom of the Atlantic and Pacific oceans. The microphones pick up noises in the water. Radio waves carry the noises to land. There, experts listen to the sounds. They try to figure out what kinds of ships are in the water.

But the Navy noticed that not all of the noises were made by ships or submarines. Many were made by whales and other sea creatures! When whales are underwater, they make noises to talk to each other. Each kind of whales make a different noise. Now, scientists are using the microphones to study whale noises. They are listening to the noises to try to count how many whales are in the oceans. That will tell them which kinds of whales are in trouble.

(訳) 何年も前に、アメリカ海軍が外国の船舶や潜水艦を見張る方法を考え出した。大西洋や太平洋の海底にマイクロフォンを設置したのだ。そのマイクは水中の雑音をキャッチし、電波がその音を陸上に伝え、専門家が、その音を聞く。そして、水中にどんな船がいるのか調べるというものだ。

しかし、すべての雑音は船舶や潜水艦が出しているわけではないということに、海軍は気がついた。その多くは鯨やそのほかの海の生物によるものだったのである。鯨は水中にいるとき、お互いに話をするために音を出す。種類の違う鯨は、違った音を出しているのだ。

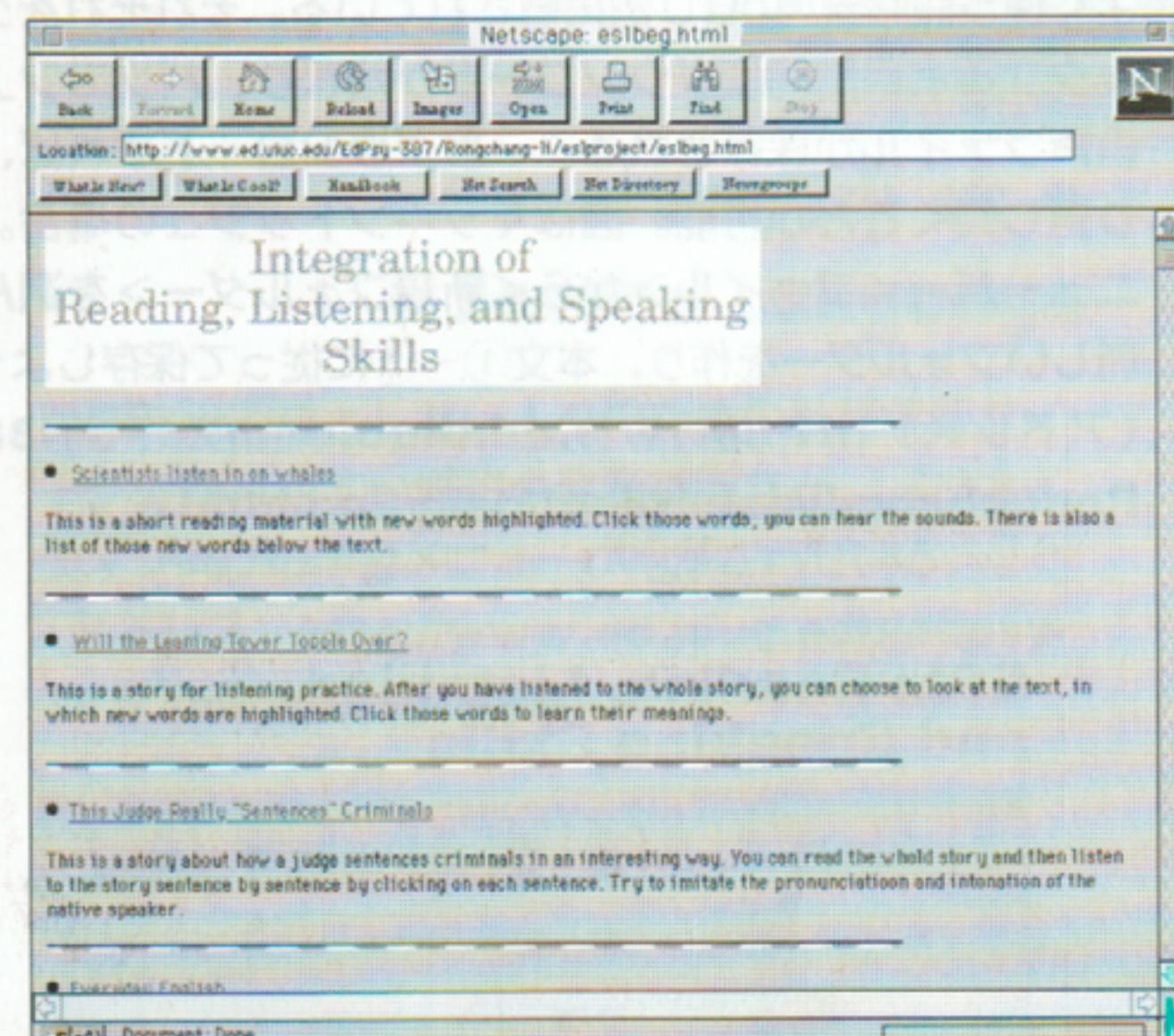
現在、科学者たちは鯨の出す音を研究するためにそのマイクを使っている。音を聞いて、鯨は海に何頭くらいいるのか数えようとしている。そうすることでどの種類の鯨が絶滅の危機に直面しているのか分かるのである。



Read and Listen!

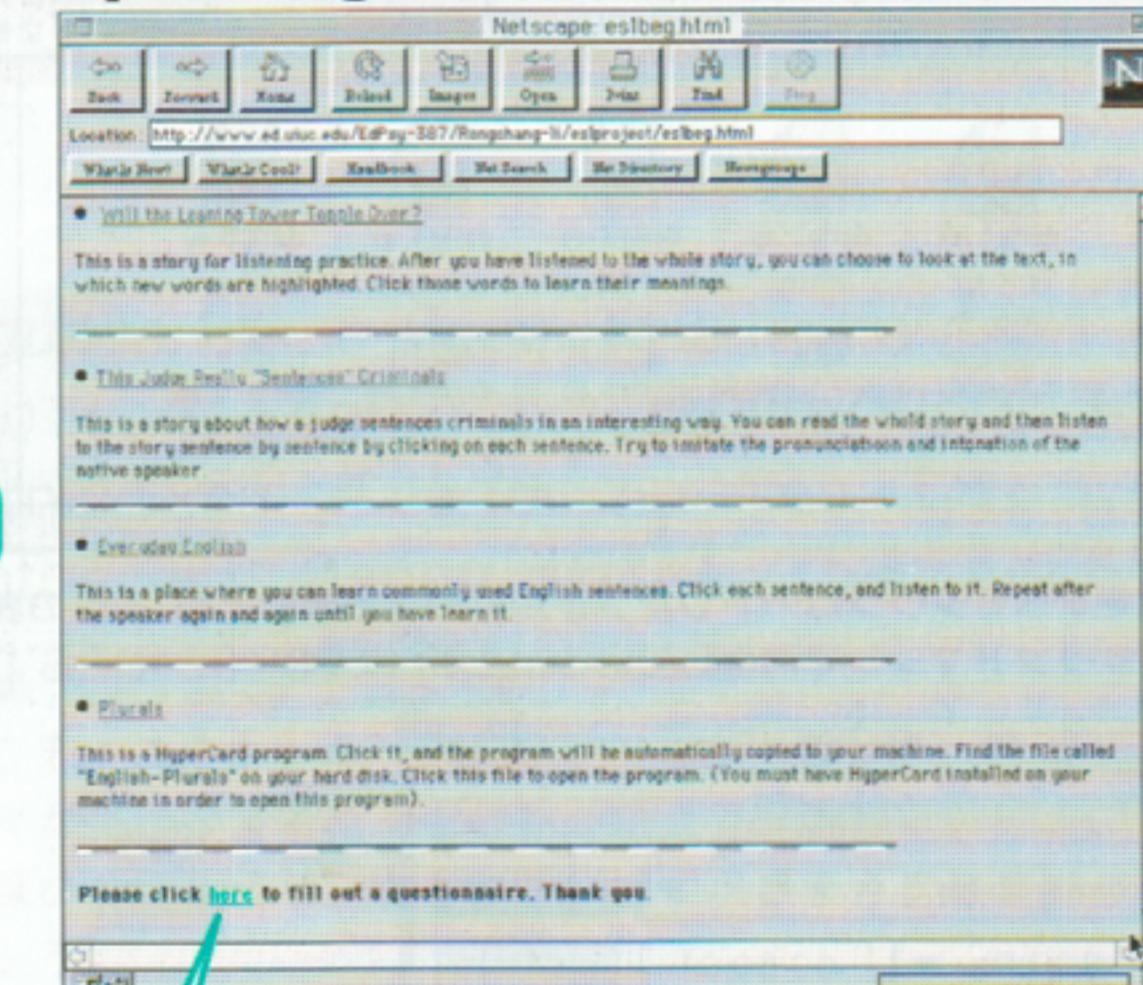
次はリーディングの練習である。ツールバーの<Back>ボタンをクリックして前のページへ。スクロールして、メニュー一番上の<Scientists Listen in on Whales>を選択すると画面上に英語の文章が表示される(左の英文)。文章の下には、ポイントとなる単語の意味説明(英語)が載っているので、英文を読む際の助けとなる。また、ところどころに下線が引かれている単語があり、それをクリックすると発音が聞けるようになっている。なかなか凝った仕掛けである。

タイトルからも分かるようにこの英文の内容は「鯨が出る音」という内容である。じっくり読みたければ、メニューバー<File>の中にある Save As 機能を使ってハードディスクに保存し、オフライン（インターネットとの接続を切った状態）で読めばいい。また、ツールバーの <Print> ボタンを押せば、英文を印刷することもできる。



ESL: Reading, Listening, and Speaking Skills

Scroll



**Answer
the
Questionnaire!**

このほかにもさまざまな英語学習素材を提供しているサイトがあるので、マウスを使って各ページをのぞいてみるといい。

さて、練習の締めくくりはアンケ